

## 令和7年第4回士別市議会定例会会議録（第5号）

令和7年12月12日（金曜日）

午前10時00分開議

午前10時19分閉会

### 本日の会議事件

開議宣告

諸般の報告

- 日程第 1 議案第 91号 令和7年度士別市一般会計補正予算（第7号）  
議案第 92号 令和7年度士別市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）  
議案第 93号 令和7年度士別市水道事業会計補正予算（第2号）  
議案第 94号 令和7年度士別市下水道事業会計補正予算（第3号）  
日程第 2 議案第 95号 令和7年度士別市病院事業会計補正予算（第3号）  
日程第 3 報告第 17号 士別市立病院のあり方検討特別委員会の調査結果報告について  
（士別市立病院のあり方検討特別委員長結果報告）  
日程第 4 意見書案第 11号 食料・農業・農村政策確立に関する予算の拡充等を求める意見書について

閉会宣告

### 出席議員（14名）

副議長	1番	村上 緑一 君	2番	石川 陽介 君
	3番	武井 祐司 君	4番	湊 祐介 君
	5番	加納 由美子 君	6番	奥山 かおり 君
	7番	西川 剛 君	8番	佐藤 正 君
	9番	真保 誠 君	10番	喜多 武彦 君
	11番	中山 義隆 君	12番	大西 陽 君
	13番	十河 剛志 君	議長	15番 山居 忠彰 君

### 出席説明員

市長	渡辺 英次 君	副市長	法邑 和浩 君
総務部長	大橋 雅民 君	市民部長	三上 正洋 君
健康福祉部長	東川 晃宏 君	経済部長	坂本 英樹 君
建設環境部長	藪中 晃宏 君	財政課長	佐藤 寛之 君

教育委員 会長  
教育委員 会長

泉 山 浩 幸 君

教育委員 会長  
生涯学習部 部長

丸 徹 也 君

市立病院 院長  
市立病院 院長

中 舘 佳 嗣 君

市立病院 院長  
経営管理部 部長

池 田 亨 君

農業委員 会長  
農務局 局長

林 秀 忠 君

監査委員

浅 利 知 充 君

監査委員 局長  
監査事務局 局長

土 田 実 君

事務局出席者

議会事務局 局長

岡 崎 忠 幸 君

議会事務局 局長  
議総務課 課長

須 藤 友 章 君

議会事務局 局長  
議総務課 副局長

徳 竹 和 美 君

議会事務局 局長  
議総務課 主任

清 水 健 正 君

(午前10時00分開議)

○議長(山居忠彰君) ただいまの出席議員は全員であります。

これより本日の会議を開きます。

---

○議長(山居忠彰君) ここで、事務局長から諸般の報告をいたします。

○議会事務局長(岡崎忠幸君) 御報告申し上げます。

本日の議事日程及び諸報告については配信のとおりでありますので、朗読を省略いたします。

以上で報告を終わります。

---

(朗読を経ないが掲載する)

1. 市長から送付された議案は次のとおりである。

議案第91号 令和7年度士別市一般会計補正予算(第7号)

議案第92号 令和7年度士別市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

議案第93号 令和7年度士別市水道事業会計補正予算(第2号)

議案第94号 令和7年度士別市下水道事業会計補正予算(第3号)

議案第95号 令和7年度士別市病院事業会計補正予算(第3号)

2. 特別委員会から送付された審査経過及び結果の報告は次のとおりである。

報告第17号 士別市立病院のあり方検討特別委員会の調査結果報告について(士別市立病院のあり方検討特別委員長結果報告)

3. 議会運営委員会から送付された議案は次のとおりである。

意見書案第11号 食料・農業・農村政策確立に関する予算の拡充等を求める意見書について  
以上報告する

令和7年12月12日

士別市議会議長 山居 忠彰

---

○議長(山居忠彰君) それでは、これより議事に入ります。

日程第1、議案第91号 令和7年度士別市一般会計補正予算(第7号)、議案第92号 令和7年度士別市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)、議案第93号 令和7年度士別市水道事業会計補正予算(第2号)及び議案第94号 士別市下水道事業会計補正予算(第3号)、以上4案件を一括議題に供します。

提案者の説明を求めます。法邑副市長。

○副市長(法邑和浩君)(登壇) ただいま議題となりました議案第91号 令和7年度士別市一般会計補正予算(第7号)から議案第94号 令和7年度士別市下水道事業会計補正予算(第3号)について、関連がありますので一括してその概要を御説明申し上げます。

初めに、一般会計、総務費についてです。

朝日支所管理事業費において、朝日支所の暖房ボイラーが経年劣化により故障したことから、修繕料171万9,000円を計上しました。

一方、予算の整理に伴う減額として、土別市長選挙及び土別市議会議員補欠選挙執行費など今年度の事業費が確定したものなど、予算の執行状況から不用額が見込まれる13事業9,104万7,000円を減額し、差引き8,932万8,000円の減額計上となりました。

なお、これらに要する財源については、個人・法人市民税の増収見込みから予算額を追加し、道支出金は歳出の関連から所要の措置を行うものであり、財政調整基金の一般財源をもって収支の均衡を図った次第です。

次に、後期高齢者医療特別会計についてです。

一般会計と同様に、予算整理に伴う減額として、後期高齢者医療広域連合納付金690万円を減額するもので、これに対応する歳入については、一般会計繰入金をもって収支の均衡を図ったところ です。

次に、水道事業会計についてです。

同様に、予算整理に伴う減額とこれに対応する収入として、予算の執行状況から給水収益を増額し、一般会計繰入金の減額を図ったところ です。

次に、下水道事業会計についてです。

同じく、予算整理に伴う減額と入札により生じた執行残を減額し、これに対応する収入として、国庫補助金及び一般会計繰入金の減額を図ったところ です。

以上、今回の補正の概要について御説明申し上げます。

よろしく御審議のほど、お願い申し上げます。 （降壇）

○議長（山居忠彰君） 質疑に入ります。

御発言ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（山居忠彰君） それでは、これより採決に入ります。

本案については、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（山居忠彰君） 御異議なしと認めます。

よって、議案第91号から議案第94号までの4案件は、原案のとおり可決されました。

---

○議長（山居忠彰君） 次に、日程第2、議案第95号 令和7年度士別市病院事業会計補正予算（第3号）を議題に供します。

提案者の説明を求めます。池田経営管理部長。

○経営管理部長（池田 亨君）（登壇） ただいま議題となりました議案第95号 令和7年度士別市病院事業会計補正予算（第3号）について、その概要を御説明申し上げます。

本補正は、感染症による院内感染予防対策に係る補助金の交付が決定したため、発熱患者等

の対応を充実させるための高性能エアフィルター付き空気清浄機の購入費90万5,000円を計上しました。

なお、これに要する財源については、道支出金の特定財源で対応を図った次第です。

よろしく御審議のほど、お願い申し上げます。（降壇）

○議長（山居忠彰君） 質疑に入ります。

御発言ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（山居忠彰君） それでは、これより採決に入ります。

本案については、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（山居忠彰君） 御異議なしと認めます。

よって、議案第95号は原案のとおり可決されました。

---

○議長（山居忠彰君） 次に、日程第3、報告第17号 士別市立病院のあり方検討特別委員会の調査結果報告についてを議題に供します。

士別市立病院のあり方検討特別委員会委員長の報告を求めます。大西委員長。

○士別市立病院あり方検討特別委員会委員長（大西 陽君）（登壇） ただいま議長の許可をいただきましたので、士別市立病院のあり方検討特別委員会の調査結果を報告いたします。

令和7年6月6日招集の市議会本会議において設置をされました、士別市立病院のあり方検討特別委員会における諸種調査について、報告書を既に配信をしてありますので、ここでは要点を報告いたします。

近年、全国の多くの公立病院が経営環境の悪化や医療提供体制の維持の困難さに直面しており、本市の市立病院も例外ではありません。加えて、病院建物の老朽化という重大な課題を抱えています。

本委員会では、市立病院の医療の現状や課題、今後目指すべき方向性について、特に病院建物の再整備方針や経営状況を重点に調査を行いました。

令和7年6月17日から12月9日までの間に10回にわたり会議を開催し、各種資料に基づき、病院関係職員からの説明を受けながら、市立病院の現状把握あるいは将来の在り方について継続的に調査、協議をしてまいりました。

第1回特別委員会には、岩野院長にも御出席をいただき、病院建物の現状や財政状況、患者の動向を見据えた持続可能な病院運営の考え、さらに、数十年先を見据えた病院像を特別委員会の意見も反映させながら判断したいとの発言がございました。

一方、中館副院長からは病院建物の耐用年数も経過していることから、今年度末までに再整備方針を策定したいとの説明があったところであります。

委員からは、病床規模や病院機能の考え、経営改善に向けた取組や将来に向けた経営形態変

更の考え、再整備に際しては、新築移転、現地建て替え、大規模改修、それぞれの事業収支見込みなどについて、意見交換や質疑を通して精力的に調査を進めてまいりました。

こうした調査を踏まえ、特別委員会としても人口減少や広域医療等を見据えた市立病院の望ましい姿を模索してきたところですが、第8回特別委員会で渡辺市長から、国の支援策の内容が現時点で不明確であり、今年度中の再整備方針策定を見送る、との発言がございました。方針策定は2年間先送りをし、令和9年度をめどとすることなどが示されました。

また、令和8年度に現建物の詳細な現況調査を実施し、改めて再整備費用を試算することも同時に示されました。

第9回特別委員会で提出された士別市立病院再整備の基本的な考え方の案では、公立病院として存続していくため、今年度末を目標に再整備基本方針の策定に取り組んできた、新築移転、現地建て替え、大規模改修の3案を基に検討したが、医業収支悪化傾向や建築資材高騰の影響で財政負担が大きいとして、現段階で再整備を先送りすることが妥当と判断をしました。

最終的な手法決定には、建築費の動向、診療報酬改定、国の支援策、経営改善効果、ライフサイクルコスト等を総合的に見極めることとすることとまとめられております。

国の支援も不透明な現段階においては、再整備に係る総事業費が最大で約165億円になる見込みで、病院事業会計や一般会計を圧迫することは不可避であり、特別委員会としても国の動向等が明確になるまで再整備は先送りせざるを得ないと判断し、現時点での再整備に関する考え方を了承したところであります。

現在の議会は、令和8年4月30日に任期が満了します。このため、2年間先送りされた病院再整備方針に関する本格的な調査は、新たな議会体制の下で改めて進めていくこととなります。したがって、ここで報告するこれまでの調査経過と結果は、新体制でも円滑に調査を継続できるよう、次期協議体制に引き継ぐ資料として取り扱います。

なお、本特別委員会は、今後、会議の開催の予定もなく、委員長報告をもって委員会を廃止するのが通例であります。が、病院再整備に関して国の支援策等が判明した場合に速やかに対応できるよう、任期満了を迎える日まで特別委員会の設置を継続することといたしました。

つきましては、理事者及び関係各位におかれましては、再整備に関して何らかの進展があった場合には、引き続き情報提供くださいますようお願いをいたします。

以上をもって、調査経過及び結果の報告といたします。 （降壇）

○議長（山居忠彰君） 以上で士別市立病院のあり方検討特別委員会の調査結果報告を終わることにいたします。

---

○議長（山居忠彰君） 次に、日程第4、意見書案第11号 食料・農業・農村政策確立に関する予算の拡充等を求める意見書についてを議題に供します。

本案については、提案者の説明を省略いたします。

質疑に入ります。

御発言ございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(山居忠彰君) それでは、これより採決に入ります。

本案については、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(山居忠彰君) 御異議なしと認めます。

よって、意見書案第11号は、原案のとおり可決されました。

---

○議長(山居忠彰君) 以上で、本定例会に付議されました案件の審議は全部終了いたしました。

令和7年第4回定例会は、これをもって閉会いたします。

御苦労さまでした。

(午前10時19分閉会)

以上、本会議のてん末を記載し、その相違なきことを証するため、ここに署名する。

令和7年12月12日

士別市議会議長 山 居 忠 彰

士別市議会副議長 村 上 緑 一

署 名 議 員 大 西 陽

〃 十 河 剛 志

〃 石 川 陽 介